

令和元年度鳥取市総合計画市民アンケート調査について

1 調査の目的

第10次鳥取市総合計画の基本構想（平成28年度～令和7年度）と基本計画（平成28年度～令和2年度）には、計画に基づく事業の成果を市民にわかりやすく示すために、数値目標が掲げられています。この数値目標には、毎年の達成状況を進行管理している項目と、計画の一定期間経過後に市民の日常生活における満足度について「市民アンケート」を実施し、事業の達成状況を把握する項目があります。

本アンケート調査は、これらの項目について市民の満足度を把握するために実施するものです。また、調査結果は次期総合計画策定の基礎的資料としても活用します。

2 調査内容

平成26年度の「市民アンケート調査」の結果が数値目標の基準値となっているため、これらの調査から必要な質問項目を整理したアンケート調査票とします。

<調査項目構成比較>

※成果を検証するため、基本的に平成26年度の内容を踏襲。

※本市の近年の状況に応じた質問項目の追加も検討。

平成26年度	令和元年度
①属性	①属性
②鳥取市の現状について	②鳥取市の現状について
③市民サービスについて	③市民サービスについて
④鳥取市の将来像について	④鳥取市の将来像について
⑤鳥取市の情報提供について	⑤鳥取市の情報提供について
⑥市政への参画について	⑥市政への参画について
⑦近隣社会について	⑦近隣社会について
	⑧本市の近年の状況に応じた質問項目

3 調査スケジュール

5月27日 公募型プロポーザルにより委託先決定（㈱山陰合同銀行）

8月～9月 アンケート調査実施

11月下旬 アンケート結果集計・分析

（アンケート結果については、総合企画委員会、地域振興会議等に報告）

4 対象者

鳥取市に居住する15歳以上から無作為抽出した4,000人

5 調査実施についての広報

① 市報掲載

② ホームページに掲載

6 その他のアンケート調査について

(1) 高校生・大學生意識調査

市内の高校3年生及び大學生1,000人程度を対象とし、進路希望や今後の定住意向に関する意識調査を実施。

(2) 転出者アンケート

鳥取市を転出する方を対象に、転出手続き時に、転出理由等に関するアンケート調査を実施。

(3) 鳥取市のイメージ調査

都市部居住者（首都圏500名、関西圏500名 計1,000名）を対象とした鳥取市のイメージ調査（WEBアンケート）を実施。